

# キタバ



## 第7回 通信

# 子供の飲ませ方

自分だったら簡単にお薬を飲めるのに、子供の薬の飲ませ方なんて初めてで分からない、もしくはうちの子は全然お薬を飲んでくれない、という方もいらっしゃるかと思います。そこで今回は子供のお薬の使い方を紹介させていただきます。

まずはスタンダードなシロップです。これは水薬ボトルの目盛りに合わせて、一回分を量りやすいように予め病院や薬局で水を加えてあることがほとんどです。菌の繁殖を防ぐため、直接ボトルに口をつけず、別容器に移し替えて飲ませます。移し変えにはスポイトやストローが使えます。ストローを使うときは、薬を必要な量だけ、ストローで吸い口を押さえます。別容器の中へストローの先を入れ、吸い口を離して薬を出します。スポイトやストローを直接口に入れる場合は、使用后、綺麗に水洗いしてよく乾燥させてください。

次に粉薬です。小児用にはドライシロップといって、元々甘い物もありますが、

やはり苦手なお子様は多いようです。溶けやすい粉末の場合は、スプーンの上に少量の水を入れ、その上にお薬を入れて溶かします。

溶けにくい粉末の場合は、お薬を小皿に出し、水を少量加え、団子状に練る。それを指ですくい、ほおの内側にこすりつける。(嫌がらないうちに素早く)そして湯冷ましや麦茶などで流し込みます。

他に味をごまかすためにヨーグルトやスポーツドリンクなどに混ぜるといふ方もいらつしやいますが、お薬によっては甘みのコーティングが剥がれ、苦味が出やすくなる物もあります。そういったお薬はお渡しの際に、混ぜても大丈夫な食品等を記載した説明書も一緒に入れていることも多いので、確認しておいてください。また、多少コストはかかりますが、お薬を飲む用のゼリーなどで包んで飲ませるのも二つの手です。

ただし、主食であるミルク(乳児)、お

ん。薬を混ぜて万が一気に入らなかつた場合、その食べ物自体を嫌いになり、今後食べなくなる可能性があるからです。

その他、テトラサイクリン系抗生物質やキノロン系抗生物質と牛乳の組み合わせもよくありません。これは上記の抗生剤と牛乳に含まれるカルシウムが結合して、お薬の効き目が弱くなるためです。どうしてもという場合は2時間以上間隔をあけて飲んでください。基本的に飲ませるのは水かお白湯がベストです。

以上の様な技術的な事も大事ですが、子供がこのお薬は自分にとって必要なものだと思つた上で飲まないと、飲んだ振りだけして親御さんの見ているところで隠れて捨てている場合も実際にあります。飲むことで早く元気になる、遊べるようになる、辛いのがなくなる等、お薬を飲むことのメリットを説明することも意味があります。自身に病気が治った姿をイメージさせることでお薬への抵抗が少なからず和らぎます。そして、上手に飲めたら必ずしつかり褒めてあげてください。決して鬼の形相で飲ませないでください(笑)

キタバ薬局グループ 井上 浩一

- キタバ薬局
- メディカルスクエア店 富田林市向陽台2-1-12 0721-28-7423
  - 津々山台店 富田林市津々山台2丁目10-1-104 0721-40-2267
  - 河内長野店 河内長野市西之山町7-2 0721-50-0085
  - 金剛西口店 大阪狭山市半田1丁目622-1 072-366-0131
  - 西山台店 大阪狭山市西山台3-5-16 072-365-0399

- キタバ
- エコー・ロゼ店 富田林市向陽台3-1-1 0721-28-3654
  - 向陽台店 富田林市向陽台2-1-12 0721-28-3479
  - 河内長野店 河内長野市西之山町7-2 0721-50-0016

ホームページは  
キタバ薬局 検索